

# 18年度の予算決まる!

## 一般会計は0.3%の減

3月定例会は、3日から20日まで開催され、議員提出議案2件、村長提案の18年度各会計の当初予算をはじめ、条例の制定、改正、一般会計補正予算など全43議案、同意2件が可決となりました。

3月18日に開業した巣子駅複合交通施設の指定管理者は、IGRいわて銀河鉄道に指定されました。

請願1件は、不採択となりました。

一般質問は、3会派代表と議員10人の計13人が登壇し各分野に活発な議論を展開しました。

### ○18年度各会計予算(予算関連P4～P7)

千円以下切り捨て

会計名		補正額
一般会計		125億9,000万円
特別会計	国民健康保険	34億9,198万円
	老人保健	30億5,294万円
	介護保険	17億4,511万円
	介護保険事業 介護事業	4,125万円
	石町・滝沢村介護認定 審査会共同設置	1,274万円
	下水道事業	12億3,166万円
	農業集落排水事業	6,395万円
水道事業	収益的収入	8億7,538万円
	収益的支出	7億4,421万円
	資本的収入	2億143万円
	資本的支出	5億5,431万円

質疑

ここが知りたい

問 巣子駅の現在の駐車可能台数は、

答 完成すれば100台可能ですが、現在は身障者用を含み23台です。

問 17年度の軽自動車税の収納状況は、

答 約8,040万円の予算額で収納率は96%と見込んでいます。収納率の向上に努めます。

問 使用料と手数料の見直しは、

答 原価、コストの計算をしながら、必要な受益と負担の関係について検討していきます。

問 国保税の収納対策の取り組みは、

答 法定、村独自の生活困窮等による減免措置、納付相談を実施しながら徴収に努力します。

問 給料の引き下げなどが実施され、職員の意欲は低下しないのか。

答 研修体制の整備、人材育成に努め、職員のモチベーションの向上に努めます。

